

(法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 ITCちば経営応援隊

I. 事業活動の成果

当法人は平成23年に体制ならびに事業内容を刷新して以来、順調に活動領域を広げてきた。また令和3年10月に、姉妹団体のITコーディネータ千葉ネットワーク(以下ITC千葉)と組織統合を行ったことにより、年度末時点で個人会員85名(正会員84名、賛助会員1名)、団体正会員1団体と、会員数も大幅に増加している。

令和3年度の決算は、初めての千葉県外自治体からの受託案件など、多くの事業活動に積極的に取り組んだことにより、収益事業収入5,375,448円、収益事業費用4,865,241円となり、事業収支は510,207円の黒字となった。

また、年会費やITC千葉から引き継いだ寄付金等を含む総収入は6,788,878円、管理費を含む総費用は5,225,947円、当期経常収支は1,562,931円の増加となり、税引き後の当期正味財産額は1,341,631円増加した。

令和3年度の主な活動内容は以下の通りである。

(1) 経営支援事業

- ・ 以前より検討していたITコーディネータ協会(以下ITCA)の「ITを経営の力とする経営者向け講座」を活用した経営支援は、コロナ禍のため引き続き企画検討を延期せざるを得なかった。
- ・ 毎年実施団体の一つとして参加している「ちば起業家交流会 in 市川・船橋・浦安」も、昨年度と同様オンライン開催となったが、10月26日の開催に向け支援を行った。
- ・ DX推進が話題となる中で、独立して活動している会員を中心に、中小企業向け支援を実施した。(会員による支援企業先や数の開示は控える。)

(2) 研修事業

- ・ 従来実施してきた情報処理推進機構(以下IPA)の「地域の情報セキュリティセミナー」は、IPAの支援プログラムの内容変更により、会員個人の活動として市川、船橋の2ヶ所で開催された。
- ・ 6月の通常総会後に、ITコーディネータを対象にした、記念講演会を以下の内容で実施した。

① ITで稼ぐ力の鍛え方

経済産業省関東経済産業局 地域経済部デジタル経済課 係長 板鼻 克洋 様

② i-Construction (アイ・コンストラクション) 事例 (快測ナビ)

(3) 各種業務支援・研修等の受託事業

特筆すべき活動として、初めて千葉県外の自治体である、神奈川県川崎市から、中小製造業等デジタル化対応支援事業の入札案件を受託・実施した。

当案件は、横浜・川崎地域を主体に活動している ITCA の届出組織(ITC はまさき)に、ITCA から紹介があったことが発端となる。ITC はまさきのメンバーが当法人の会員でもあり、法人格を持つことが入札条件であることから、ITC ちば経営応援隊として入札に参加し、他の会員の支援も得ながら、出前講座(セミナー)、実態調査アンケート、専門家派遣(伴走型支援)からなる案件を完遂した。

尚、川崎市では当事業を今年度も実施する予定であり、4月に改めて入札が行われ、昨年度に続き当法人が落札している。

その他にも以下に挙げる多くの案件を実施した。

- ・ iCD 協会から、新たに当法人初めての年間契約として、iCD アドバイザー資格の運営を受託するとともに、引き続き「アドバイザー認定講座」を、当法人の会員が講師となり ITCA の公認セミナーとして2回実施した。尚、資格の運営受託は今年度も継続することが決定しており、当法人の運営経費面での安定に大きく寄与している。
- ・ 昨年度に続いて、経済産業省関東経済産業局の施策である、「千葉県をモデルとした地域の情報セキュリティに関するコミュニティ形成事業」に、元請けである ITCA からその一部を受託し、以下の活動を実施した。
 - ① 千葉県内の企業3社に対し、伴走型コンサルティングにより、セキュリティ課題の対策策定を実施し、結果を事例報告として、情報セキュリティに関するコミュニティ検討会や関東経済産業局主催の報告会で発表した(8月~3月)
 - ② SECURITY ACTION の自己宣言を目標としたワークショップで、講師、アドバイザーを担当した。(1月)
- ・ 千葉県庁内の業務効率化の支援活動として、「エコオフィスプランの照会・回答・集計業務に係る効率化支援業務」について、現状フローの把握、課題整理、見直し案の提案を行った。(11月~2月)
- ・ 千葉県地域 IT 化推進委員会 IT リテラシ向上対策部会の活動において、新たに自治体キャッシュレスに注目し、セミナーを企画実施した。また、引き続き発行した「メルマガめざせ IT カアップ！」も、2022年3月15日で、累計第80号になった。
- ・ 習志野市津田沼商店街地域(通称「ワイがや通り」)の活性化への取り組みは、引き続きコロナ禍の影響で各種イベントが中止となり、活動は限られた。
- ・ 以下の案件において、セミナー講師や、機関誌などへの寄稿を行った。
 - ① 公益社団法人千葉県産業振興センターのメルマガ「千葉県産業情報ヘッドライン」への執筆掲載

- ② 全国中小企業団体中央会の機関誌への寄稿
- ③ 全国中小企業団体中央会における職員研修会の講師
- ④ 全国中小企業振興機関協会の機関誌への寄稿
- ⑤ 大多喜ガス株式会社におけるセキュリティ研修会の講師
- ⑥ 栃木県中小企業団体中央会におけるセキュリティセミナーの講師

(4) その他の事業

- ・ 今年度は無かった。

(5) 組織と会員向けの活動

【ITC 千葉（4～9月）並びに学び事業（10～3月）の活動】

会員のスキル向上に関する活動として以下に取り組んだ。

1) 主催セミナー

- ・ ITCA の後援を受けて、4回（実施日：5月8日・8月7日・11月13日・2月12日、実施時間：合計13時間、取得知識ポイント：合計6.5ポイント分）の主催セミナーを開催した。なお、これら全てのセミナーは、新型コロナ禍の影響を鑑み、Zoomによるオンライン形式で開催した。このため各セミナー終了後の懇親会は取り止めた。
- ・ セミナーのハイブリッド開催の体制構築のため、必要な機器を購入した。

2) テーマ研究会

- ・ 会員から研究テーマ及び参加者を公募した結果、1つの研究グループが、「中小企業における知財管理」を取り上げて、1年間を通じての活動を行い、成果物をホームページに掲載した。
- ・ 成果物については主催セミナー（2022年2月セミナー）で発表し、ITCAに、テーマ研究・調査活動成果報告書を提出した。

【それ以外の組織と会員向けの活動】

1) 組織運営

- ・ 会員の情報の共有・徹底を図るために、令和3年度も月次で理事会、連絡会（10月度以降は実践事業連絡会）を開催した。また連絡会と併せて、会員の企業支援にも役立つ知識や技量の習得を目的に、多様なテーマで内部研修を実施した。尚、コロナ禍の影響を考慮し、そのほとんどをZoomによるオンライン会議で実施した。（Ⅲ項（1）（2）参照）
- ・ 千葉県下の共同入札システムの更新申請（令和4年度～6年度）と共に、全省庁統一資格審査申請（令和4～5年度分）を行った。
- ・ 組織統合化を踏まえ、組織運営に必要なITシステムを検討・試行導入し、運用を開始した。また併せて組織と運営ルールや会計規程の見直しを行った。

- ① クラウド型会計システム(Freee)への変更

② ミーティングによる会員管理(無償機能の範囲)

③ Teams の NPO 向け特別プログラム(10 アカウントまで無償)の活用

- ・実践事業の案件申請から精算に至るまでのプロセス改善に取り組み、PMO(プロジェクトマネジメントオフィス)の設置により、一層の組織としてのガバナンス強化を図った。

2) 広報活動、交流活動等

- ・組織統合化に併せて、当法人のホームページ (<https://npo-chiba-keiei-oentai.org/>) の内容を整理した。引き続き開示情報などのコンテンツの見直しを実施していく。
- ・当法人の紹介や協業の働きかけなどに使えるツールとして、前年度活動を小冊子「活動の記録 10 報 2020 年 4 月～2021 年 3 月」として発行し、機会あるごとに自治体をはじめ、様々な機関、団体、企業に配布した。
- ・当法人の活動の主要拠点である船橋市の NPO 向け支援サイトである、「ふなばし市民力発見サイト」に、活動実績を登録(更新)した。
- ・IT コーディネータ協会の届出組織 DB にある、当 NPO の登録情報を更新した。
- ・近隣の ITC 組織との交流会は、新型コロナ感染を考慮し、開催を断念した。
- ・会員同士の交流を促進するため、以下のイベントを企画・実施した。
 - *2021/04/03 第 2 回ゴルフコンペ
 - *2021/06/25 初夏のゆったりゴルフ
 - *2021/07/27 Web 工場見学「旭流 IoT 体験ツアー(西尾工場編)」
 - *2021/11/12 第 3 回ゴルフコンペ
 - *2022/02/15 i Smart Technologies Web セミナー
 - *2022/03/31 工場 IoT システム「パワーあんどん」工場見学

II. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業実施日時 (B) 当該事業実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
受託事業	・ITCAが元請けの関東経済産業局の「千葉県をモデルとした地域の情報セキュリティに関するコミュニティ形成事業」の一部を受託	(A) 6月～3月 (B) 支援企業先やオンライン会議(Zoom) (C) 5人	(D) 支援申込み企業 (E) 実施3社	673
受託事業	・iCD協会関連:iCDアドバイザー資格運営受託	(A) 年間 (B) iCD協会やオンライン会議(Zoom) (C) 4人	(D) スキル保持者など (E) 講座受講者:16人	1,320
受託事業	・iCD協会関連:アドバイザー認定研修	(A) 9月, 12月 (B) iCD協会、ITCA施設など (C) 4人	(D) 企業の人事/スキル育成担当者など (E) 講座受講者:16人	147
受託事業	・川崎市: 中小製造業等デジタル化対応支援事業	(A) 10月～年3月 (B) 支援企業先、市内セミナー会場、他 (C) 8人	(D) 市内中小企業 (E) 多数	2,219
受託事業	・千葉県: エコオフィスの照会・回答・集計作業に係る効率化支援業務	(A) 11月～2月 (B) 千葉県庁やオンライン会議(Zoom) (C) 3人	(D) 千葉県 (E) 多数	500
受託事業	・千葉県: 地域IT化推進協議会 ITリテラシー向上対策部会	(A) 4月～3月 (B) 県庁内会議室、等 (C) 4人	(D) 千葉県内自治体 (E) 多数	114
受託事業	・習志野市: ワイがや通り活性化活動支援	(A) 4月～3月 (B) 習志野市 (C) 1人	(D) 習志野市 (E) 多数	60

受託事業	・千葉県産業振興センター：千葉県産業情報ヘッドライン（メルマガ）への寄稿	(A)8月 (B)千葉県産業振興センター (C)1人	(D)購読者 (E)多数	50
受託事業	・全国中小企業団体中央会の機関誌への寄稿	(A)8月 (B)全国中小企業団体中央会 (C)1人	(D)購読者 (E)多数	66
受託事業	・全国中小企業振興機関協会の機関誌機関誌への寄稿	(A)8月 (B)全国中小企業振興機関協会 (C)1人	(D)購読者 (E)多数	34
受託事業	・全国中小企業団体中央会職員研修：情報セキュリティセミナー	(A)6月 (B)全国中小企業団体中央会 (C)1人	(D)研修受講者 (E)多数	70
受託事業	栃木県中小企業団体中央会：情報セキュリティセミナー	(A)12月 (B)栃木県中小企業団体中央会 (C)1人	(D)研修受講者 (E)多数	32
受託事業	・大多喜ガス主催：情報セキュリティセミナー	(A)9月 (B)大多喜ガス (C)2人	(D)研修受講者 (E)15人	90
収益事業合計(※)				5,375

※ 会費などを含めた経常収益合計は、6,789千円となる。

(2) その他の事業
なし

Ⅲ. 補足資料

(1) 理事会

理事会は原則月1回の割合で定期的を開催した。コロナ禍を考慮し、6月の会場開催と11月度のハイブリッドでの開催を除き、Zoomによるオンライン開催となった。審議事項並びに主な報告事項は下表の通り。

	開催日 開催場所 出席理事数 ()内は委任あり	審議・決議事項
1	4月9日(臨時) Zoom 4(6)	1. 浦安市市民意識調査プロジェクトの経費精算に関する事項
2	4月17日 Zoom 6(6)	1. ITリテラシー向上対策部会運営の経費・報酬精算に関する事項 2. ワイガヤ通り活性化委員会支援活動の精算に関する事項 3. 浦安市「市民意識調査業務委託案件」の精算に関する事項 4. 船橋商工会議所「創業支援事業」の提案書作成に関する事項 5. ホームページサーバーとドメインの契約更新に関する事項 6. 関東経済産業局案件の精算に関する事項 7. 6月の通常総会準備に関する事項 8. IDCAの無料賛助会員加入に関する事項 9. IDCAコンサルタント部会運営事業受託に関する事項 10. チサキモデル(通称)の事例紹介に関する事項
3	5月15日 Zoom 5(6)	1. iCDプロジェクトに関する事項 2. 経費請求の運用ルールに関する事項 3. 6月の通常総会並びに記念講演会の準備に関する事項 4. チサキモデル(通称)の事例紹介に関する事項 5. 団体正会員の加入申し込みに関する事項
4	6月19日 船橋情報ビジネス専門学校会議室 6(6)	1. 千葉県産業振興センターからのメルマガ執筆依頼に関する事項 2. iCDアドバイザー資格制度の運営受託に関する事項 3. 関東経済産業局案件に関する事項 4. 浦安市学校給食センターモニタリング業務の入札に関する事項 5. 成田市学校教育振興基本計画の調査業務の入札に関する事項 6. 船橋商工会議所の創業塾提案に関する事項 7. 全国中小企業団体中央会の機関誌への投稿に関する事項
5	7月17日 Zoom 6(7)	1. 関東経済産業局案件に関する事項 2. 全国中小企業団体中央会の職員研修会に関する事項 3. ITCちば経営応援隊への移行手続き並びに必要作業に関する事項 4. 経費精算に関する改善ワーキングの活動に関する事項 5. 小冊子作成プロジェクトの精算処理に関する事項 6. TEAMSの試行利用に関する事項 7. IT経営カンファレンス開催組織の募集に関する事項

6	8月21日 Zoom 7(7)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 関東経済産業局案件に関する事項 2. 三市(船橋、市川、浦安)合同ちば起業家交流会に関する事項 3. 全国中小企業振興機関協会の精算に関する事項 4. 千葉県庁環境政策課からの問い合わせ案件に関する事項 5. 川崎市からの相談案件に関する事項 6. 組織と運営ルールの改定に関する事項 7. ITC ちば経営応援隊への移行手続きに関する事項 8. 組織統合の準備作業の対応状況に関する事項 9. プロジェクト理事会申請書の改定に関する事項 10. TEAMS の試行検証に関する事項 11. 会計業務プロセスの見直しと Freee の検証導入に関する事項 12. 千葉県入札参加資格審査の申請に関する事項
7	9月18日 Zoom 5(7)	<ol style="list-style-type: none"> 1. iCD アドバイザー認定研修の謝金配分に関する事項 2. 関東経済産業局案件の進捗状況に関する事項 3. 全国中小企業団体中央会の機関誌投稿の精算に関する事項 4. 川崎市の入札案件の提案状況に関する事項 5. 学び事業のセミナー開催に関する事項 6. 組織統合の準備作業の対応状況に関する事項 7. プロジェクト案件の業務プロセス改善タスクに関する事項 8. 新たな銀行口座の開設に関する事項
8	10月9日 Zoom 6(6)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 千葉県産業振興センターのメルマガ執筆の精算に関する事項 2. 関東経済産業局案件の進捗状況に関する事項 3. 大多喜ガス情報セキュリティセミナーの精算に関する事項 4. 川崎市の入札案件の提案状況に関する事項 5. 中小企業DX千葉モデルの寄付金に関する事項 6. 新NPO運営の対応状況に関する事項 7. ITC千葉ネットワークの決算・監査報告に関する事項
9	11月20日 西部公民館 &Zoom 7(7)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 川崎市の入札案件の受託に関する事項 2. 関東経済産業局案件の進捗状況に関する事項 3. 学び事業の11月度セミナーに関する事項 4. 組織と運営ルールの改定に関する事項 5. Web会議用のアカウント取得に関する事項
10	12月18日 Zoom 6(7)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 千葉県エコオフィスパランに係る効率化支援に関する事項 2. iCDアドバイザー認定研修(#2)に関する事項 3. 全省庁統一の入札資格審査申請に関する事項 4. ハイブリッドセミナー用機材購入と運用に関する事項 5. 学び事業の副担当選任に関する事項 6. 組織と運営ルール改定に関する事項 7. 会計規程の改定に関する事項 8. Web会議用のアカウント取得と運用管理に関する事項
11	1月15日 Zoom	<ol style="list-style-type: none"> 1. 関東経済産業局案件の来年度対応に関する事項 2. 学び事業の2月度セミナーに関する事項

	7(7)	<ul style="list-style-type: none"> 3. 来年度のNPO通常総会に関する事項 4. Web会議用のアカウント取得と運用管理に関する事項 5. 消費税課税事業者の届け出に関する事項
12	2月19日 Zoom 7(7)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 栃木県中小企業団体中央会のセミナー講師の精算に関する事項 2. 千葉県エコオフィスに係る効率化支援案件の精算に関する事項 3. 来年度の ITC ケース研修主催に関する事項 4. 日本政策金融公庫の課題解決サポート事業公募に関する事項 5. 全国中小企業団体中央会の機関誌への寄稿に関する事項 6. みずほ R&T 社からの地域セキュリティコミュニティ事例調査のヒアリング依頼に関する事項
13	3月19日 Zoom 6(7)	<ul style="list-style-type: none"> 1. IT リテラシー向上対策部会運営の経費精算に関する事項 2. ワイガヤ通り活性化支援事業の経費精算に関する事項 3. ワイガヤ通り活性化委員会との委任契約締結に関する事項 4. 関東経済産業局案件の精算に関する事項 5. 中小企業の DX 支援事業参加に関する事項 6. 来年度の ITC ケース研修主催に関する事項 7. TEAMS の使用延長に関する事項

(2) 内部研修会について

会員相互の情報共有と知識・技術の向上のため、これまで、原則月1回の割合で連絡会・研修会を定期的開催してきたが、当年度は組織統合に伴い、10月以降は「実践事業月次連絡会・研修会」と名称を変え、継続して実施した。

尚、組織統合前の ITC 千葉ネットワークにおいて上期2回、統合後の学び事業として下期2回のセミナーを実施した。

研修会はコロナ禍のため、11月を除いて Zoom によるオンライン開催となったが、出席者は昨年度と同様 30 名以上の参加となった。コロナ禍の終息後には、ハイブリッド型での開催を目指し、必要な機材を購入し準備を進めている。

	開催日 開催場所	出席 会員数	実践事業連絡会と研修テーマ（会員の講師は敬称略）
1	4月17日 Zoom	35	<ul style="list-style-type: none"> 1. 連絡会は、「活動状況報告と各種の情報共有」を実施（浅井）※毎月同様のため、以降は記述せず 2. 千葉県サイバーセキュリティお助け隊実証事業のご報告（SOMPOリスクマネジメント（株）千葉様） 3. 技術情報管理認証制度の概要とITC協会が開始した日本金型工業会への支援事業（ITCA 松下正夫様）
2	5月15日 Zoom	32	<ul style="list-style-type: none"> 1. （仮）チサキモデルのご紹介（樗木） 2. デジトレ診断と中小企業支援での活用（倉田） 3. 関東経済産業局サイバーセキュリティ対策促進事業案件の報告（川名）
3	6月19日（総会） 会場 & Zoom	41	連絡会のみ実施

4	7月17日 Zoom	33	1. デジタル庁の役割 (樗木) 2. デジタル社会形成基本法とは何か (関根) 3. 仕事を面白くする改善 (米澤)
5	8月21日 Zoom	31	1. NPO 業務の見える化[PM 編] (中山) 2. 個人情報保護法の改正点 (早田) 3. 総務省改正情報セキュリティガイドラインの内容と改正点 (阿部)
6	9月18日 Zoom	28	1. マイナンバーの活用 (松本) 2. テレワーク従事者の情報セキュリティ課題と対策 (田中(孝)) 3. マイクロソフト無料配布RPAツール (徳永)
7	10月16日 Zoom	31	1. iCDとその最新情報 (早田) 2. (続)デジタル社会形成基本法とは何か (関根)
8	11月20日 Zoom	30	1. ISMAPと政府調達システム (井上) 2. ローコード開発ツール (東野、府中)
9	12月18日 Zoom	32	1. 量子コンピュータと量子暗号通信 (進) 2. デジタル田園都市国家構想 (豊田)
10	1月15日 Zoom	32	1. TALONとパワーあんどんの組合せによる中小企業でのIOTシステム構築 (株) HOIPOI 古関雄介様、(株) エキスパートギグ 栃谷弘之様
11	2月19日 Zoom	26	1. 習志野市ワイがや通り活性化支援プロジェクト10年の振り返り (齋藤) 2. 流通業の不思議、防音の話、ドラムの話 (天川)
12	3月19日 Zoom	32	1. 消費税インボイス方式入門 (高山) 2. 組織力強化とチェンジマネジメント (小笠原)

(3) 学び事業のセミナー

令和3年度に開催したセミナーについて、上期の ITC 千葉ネットワークでの開催分を含め、以下の一覧表にまとめた。

開催日 (実施時間)	内容
5月8日 (3時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・「IT コーディネータ協会 2021 年度方針について」 IT コーディネータ協会・会長 澁谷裕以様 ・「DX による“稼ぐ力の鍛え方”及び関係予算について」 関東経済産業局地域経済部・デジタル経済課長 室住敬寛様 ・「NPO ちば経営応援隊のご紹介」～2020 年度活動トピックス～ NPO ちば経営応援隊 浅井鉄夫氏、川名正幸氏、進京一氏
8月7日 (3.5時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・「DX 認定制度の概要」 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 社会基盤センター・参事兼 DX 推進部長 境真良様

	<ul style="list-style-type: none"> ・「DX 推進は SmallStart&QuickWin」 PORBUIL・代表 武田健一様
11 月 13 日 (3 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ITC として地方から企業と社会の DX を支援する活動を進める」 ～人をつながる、人をつなげる～ 株式会社ビビンコ・代表取締役、IT コーディネータ/IT エンジニア 井上研一様 ・2020 年度「実践活動」に参加して感じたこと ～実践活動未体験の方のために～ 弊会会員 加野隆司氏、豊田諭氏、進京一氏 ・令和 3 年度テーマ研究 中間発表
2 月 12 日 (3.5 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・「持ち味を活かす経営」 ～ポストコロナ時代でも選ばれ続ける「知的資産経営」とは～ 有限会社ツトム経営研究所・所長、一般社団法人企業価値創造支援機 構・特別顧問 森下勉様 ・令和 3 年度テーマ研究 最終発表

注) 全て zoom によるオンライン形式で開催

(4) 学び事業のテーマ研究会

ITC 千葉ネットワークの活動として組成されたテーマ研究会も、組織統合後も継続して実施され、2 月度のセミナーのテーマの一つとして、その成果が発表された。

	テーマ	メンバー (敬称略)	内容と成果物
1	中小企業における 知財管理	白井 松下 鈴木 井上 結城	<ul style="list-style-type: none"> ・先端技術(ブランドやノウハウ、著作権などの無形資産を含む)を活用するビジネス展開する場合、中小企業では、相談先も少なく、対応が十分でない可能性が高い。 ・こうした背景を踏まえ、「知財」をキーワードに、各自が納得いくまで自由な「学び」を進め、ビジネス実践の場で役立つ知識やフレームワーク、ビジネスモデルを構築する方法論や成功、失敗事例など様々な研究を行った。 <p>【成果物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ研究報告書 https://npo-chiba-keiei-oentai.org/